

○一般社団法人 日本森林学会 2014年度第4回(通算451回)理事会・連携学会長合同会議 議事録

日時:2014(平成26)年12月18日(木)13:00~17:30

場所:東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部3号館4F 教員会議室

開催者:大河内勇

出席者:大河内勇会長, 中村太士副会長, 正木隆, 石田清, 太田祐子, 佐藤宣子各常任理事, 戸田浩人, 石塚和裕, 船田良, 松本光朗, 柴田銃江, 伊藤哲, 小島克己各理事, 野堀嘉裕, 池田武文, 森貞和仁各連携学会長, 肘井直樹連携学会副会長, 金谷整一連携学会常任幹事, 井出雄二, 高橋正通各監事, 上野真義, 南光一樹, 小松雅史, 當山啓介, 菊地賢, 篠原慶規, 吉田智弘各主事, 佐藤肇(林野庁)オブザーバー, 稲村崇子(事務局)

議長:大河内勇

審議事項:

本理事会で議論・決定された事項は以下の通りである。

1. 本学会各賞受賞者の決定

佐藤理事より, 表彰委員会の選考結果が報告された。審議の結果, 日本森林学会賞として斎藤真己会員(富山県農林水産総合技術センター), 五味高志会員(東京農工大学), 北尾光俊会員(森林総合研究所), 奨励賞として小笠真由美会員(東京大学), 深澤遊会員(東北大学), 田原恒会員(森林総合研究所), 橋本昌司会員(森林総合研究所), 学生奨励賞として石塚航会員(北海道立総合研究機構), 曾我昌史会員(北海道大学), 安藤温子会員(京都大学), JFR論文賞としてTsuyama, I., Nakao, K., Higa, M., Matsui, T., Shichi, K., Tanaka N. (2014) 19 (1) 154-165, 日林誌論文賞として山川博美, 重永英年, 久保幸治, 中村松三(2013) 95(4): 214-219の授賞が決定された。功績賞については1件の推薦があったが, 理事による資格投票を行った結果, 推薦するに至らなかった。これに関して功績賞の選考方法を検討すべきだとの意見が出された。またJFR論文賞および日林誌論文賞については, 幅広く候補論文が推薦されるように審査・選考過程を検討してほしいと大河内会長から各担当へ指示があった。

2. ポスター賞選考委員会の選考委員の選出について

佐藤理事より第126回森林学会大会における学生ポスター賞選考委員会の組織について提案があり, 一部修正の上, 承認された。

3. 表彰主事の増員について

佐藤理事より学会各賞および学生ポスター賞の選考業務を適切に運営するために表彰主事を2名体制にしたいとの提案があり, 審議の結果, 承認された。

4. 日林誌投稿要領の改訂について

石田理事より日林誌のスコープ案について, および原稿種別ならびに項数制限の改訂について提案があった。審議の結果, 引き続き検討して再度提案することとなった。

5. 第128回日本森林学会大会開催機関および大会運営委員長決定

九州森林学会からの推薦に基づき, 2017年3月の第128回大会は, 鹿児島大学で開催されること, および大会運営委員長を鹿児島大学の曾根晃一会員とすることが決定された。

6. 理事会議事録の承認

2014年度第3回(通算第450回)理事会(2014年9月12日開催), 2014年度第5回メール理事会(2014年10月31日提案), および2014年度第6回メール理事会(2014年11月1日提案)の議事録が一部修正の上, 承認された。

7. 次回理事会について

第452回理事会を5月に開催することが決定された。また例年, 2月に開催されてきた理事会はメール理事会とすることが決定された。

報告事項:

その他, 下記の報告が行われた。

1. 第126回日本森林学会大会準備状況報告

中村副会長(大会担当理事代理)より, 第126回大会(北海道大学)について, 開催準備状況についての報告があった。過去2年間の学術大会の申込件数から予測されるよりも多くの発表申し込みがあったことが報告された。

2. 第127回日本森林学会大会準備状況報告

正木理事(大会運営委員長代理)より, 第127回大会(日本大学)について, 開催準備状況についての報告があった。

3. 各連携学会からの活動報告

各地区の連携学会長(北方森林学会と関東森林学会はそれぞれ中村副会長と正木理事が代理)より, 連携学会大会開催, 刊行事業, 会員動向, 財政状況, 運営状況・問題点などについての報告があった。

4. 会計担当からの報告

小松主事(会計担当理事代理)より, 上半期決算報告があった。

5. 日林誌編集担当からの報告

石田理事より, 日林誌の編集・審査状況について報告があった。

6. JFR編集担当からの報告

當山主事(JFR編集担当理事代理)より, JFRの出版状況, JFR論文賞, 不正投稿に関する対応について, JFRの科研費(国際情報発信強化)申請について, 特集号の企画について, およびJFR出版契約の更新・入札についての報告があった。

7. 森林科学編集担当からの報告

太田理事より, 森林科学73・74号の編集状況, 森林文化協会「森林環境」との連携について活動報告があった。

8. 企画・広報担当からの報告

正木理事(企画・広報担当理事代理)より, 日本森林学会メールマガジンの発行状況, jfs-mailのアドレスリストの更新について報告があった。

9. ウェブサイト編集担当からの報告

正木理事より, ウェブサイト更新作業報告があった。

10. 表彰担当からの報告

佐藤理事より, 第126回大会における学生ポスター賞の応募状況・審査部門の統合案, 学会各賞の審査資料についての検討状況, 各賞についての学会推薦者候補および森口喜成会員の農学進歩賞受賞の報告があった。

11. 男女共同参画担当からの報告

吉田主事(男女共同参画担当理事代理)より、2014年10月4日に開催された男女共同参画学協会連絡会での発表、および第13期男女共同参画学協会連絡会の発足について報告があった。

12. 社会連携委員会からの報告

正木理事(社会連携委員会委員長代理)より、日本土壌肥料学会から依頼のあった「土壌教育に関する要望書」への賛同について、および竹中理事を社会連携委員会委員へ選任したことについての報告があった。

13. 国際交流担当からの報告

松本理事より、学会ウェブサイトの英語ページの充実、英語メールマガジンの発行、学術大会の英語環境の改善等の活動報告があった。

14. 国内研究機関連携担当からの報告

柴田理事より、学会員名簿による所属機関別の会員動向調査について、および国有林・公立研究機関への聞き取り調査の引継ぎについての報告があった。

15. 木材学会からの報告

船田理事より、第65回日本木材学会(東京大会)および木材学会創立60周年記念事業の準備状況、科研費の申請について、および来年度からのJournal of Wood Scienceの冊子体の廃止等についての報告があった。

16. 中等教育連携推進委員会からの報告

中村副会長より、126回大会(北海道大学)での高校生ポスター発表の準備状況、および森林科学72号における「第125回大会 高校生ポスター発表の報告」の掲載について報告があった。

17. 林業遺産選定委員会からの報告

伊藤理事より、森林科学における林業遺産紹介について、および今年度の林業遺産選定スケジュールについての報告があった。

18. プログラム編成委員会からの報告

小島理事より、第126回大会の発表申込状況についての報告があった。

19. 総務担当からの報告

正木理事より、科研費への応募、国立大学教育研究評価委員会専門委員及び機関別認証評価委員会専門委員の候補者の推薦、および会員名簿作成状況について報告があった。名簿作成に関連して正木理事は、氏名、所属機関および専門分野の表示を標準にしていきたいとの意見を述べた。

議事録作成者: 正木隆, 上野真義